

教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成27年5月21日(木) 午後2時30分～午後3時50分

2 場 所 伊東市役所高層棟 5階小会議室

3 出席者 1番 上村 昌延君 2番 井上 靖史君

3番 佐藤 潤一君 4番 杉田 純子君

5番 内山 義夫君

4 参 与 教育部長 鶴田 政利 次長兼教育総務課長 鈴木 健支

教育指導課長 小田 靖久 幼児教育課長 岸 弘美

生涯学習課長 富士 一成

5 事務局 教育総務課課長補佐 山下 匡弘 主事 日吉 直樹

6 会議の経過

委員長：ただ今から、伊東市教育委員会5月定例会を開会します。それでは、はじめに教育長の報告をお願いします。

内山教育長：「伊東市教育委員会5月定例会教育長報告事項資料」に基づき、次の事項について報告を行う。

4月27日 教育機関職員試験委員会

5月 1日 幼稚園長会

9日 杵太郎会総会

12日 校長会

14日 いでゆ大学開講式

18日 伊東署交通規制審議会、総合教育会議

20日 文化協会総会

21日 楽しく学ぶ子育て講座開講式、教育委員会定例会

その他として、資源ごみ回収奨励事業団体米ちゃんの会より学校での環境

教育推進のため「現金１０万円」の寄付をいただいた。

幼稚園長会では、園児たちの将来の資質や能力を育てるために「楽しい園経営」、「あそびの質を問い直す」、「保護者や地域社会との連携を大切にする」の３点をお願いした。また、校長会では地域を学校から明るくするために「活力ある教職員の育成」をお願いした。

伊東市総合教育会議では市長と意見を共有することができて良い会議となった。

委員長：ありがとうございました。ただいまの教育長報告について何か意見、質問はございますか。

（意見・質問なし）

それでは議決事項に入ります。教議第１号「伊東市立幼稚園臨時講師等の教員免許更新助成金支給要綱について」説明をお願いします。

（岸幼児教育課長から資料に沿って説明）

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

委員：更新をしなかった方も勤めたい時に更新すれば良いのか。

岸幼児教育課長：基本的には生年月日の枠で更新時期がグループ化されている。失効された方については随時更新を受け付けることとなっている。

委員：臨時講師の給料はどうなるのか。

岸幼児教育課長：伊東市の臨時職員に係る賃金に基づき、現在は免許が更新されていないので事務員と同じ単価となるが、免許を更新すると臨時講師の単価となる。

委員：幼稚園は臨時講師を雇わなければ人員が足りない状況であるのか。

岸幼児教育課長：現在１４人の臨時講師がおり、内５人は育児休暇代替職員であり、それ以外は３歳児保育開始時に採用を控えていた際の欠員補充であ

る。

委員：今後も幼稚園の正規職員を採用するのか。

鶴田教育部長：幼稚園の適正配置や伊東市全体の定員管理の問題もあるため、教育委員会だけでは判断できない内容である。

委員長：その他、何かございますか。

(意見・質問なし)

それではこの件についてお諮りします。教議第1号「伊東市立幼稚園臨時講師等の教員免許更新助成金支給要綱について」は原案どおり承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長：委員の皆様から承認が得られましたので、教議第1号については原案どおり承認されました。

続きましてその他の事項へ移ります。その他の事項「伊東市文化振興基本条例について」説明をお願いします。

(富士生涯学習課長から資料に沿って説明)

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はありますか。

委員長：歴史遺産・文化遺産という単語があるが、ジオパークの関係も入るのか。

富士生涯学習課長：文化という言葉を幅広くとらえているため、ジオパークの関係もここに入ってくる。

委員長：その他、何かございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、次にその他の事項「伊東市学校給食における食物アレルギー対応方針(案)について」説明をお願いします。

(鈴木次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

委員：伊東市にアレルギーに該当する生徒は何人いるのか。

鈴木次長兼教育総務課長：まだ学校給食が開始されていない南中・北中・対島中及び選択制を取っている門野中を除く学校の内、該当するのは94人である。

委員：アレルギーに関する内容は二重、三重でチェックしているのか。

鈴木次長兼教育総務課長：各学校でアレルギー対応委員会があり、学校生活管理指導表に沿って対応を行っている。現在は、個々の学校で対応していることもあるが、給食センターができることにより、伊東市全体で統一することとなる。この件に関しては、現在、学校と調整している状況であり、今後に詳細を決めていくこととなる。

委員：問題が起きてからだと遅いので、問題が起これないように明確なルールを作っていただきたい。アレルギー症状が発生してしまった場合には現場の対応マニュアルがあり、周知されているのか。

鈴木次長兼教育総務課長：学校単位でのアレルギー対応委員会の中で周知しており、重篤症状が発生した際の講習会も実施されている。

委員長：命に関わることであるので、綿密に調整していただきたい。

委員長：その他、何かございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないので、次にその他の事項「各課報告について」説明をお願いします。

鈴木次長兼教育総務課長：教育総務課の報告をする。

今年度を実施する幼稚園職員採用試験についてであるが、採用人数は若干

人を予定しており、6月15日から6月26日までの申込書受付期間である。

また、試験実施日は7月26日である。

委員長：その他、何かございますか。

小田教育指導課長：教育指導課の報告をする。

4月分の統計についてである。問題行動については小学校11件、中学校13件の報告を受けている。特に多かったのは生徒間暴力である。毎年小学校2年生の問題が発生するとなかなか落ち着かないような状況である。過年度と比較すると全体的には減少している。次にいじめについてである。4月については全体で17件の報告を受けている。この内、昨年度から継続されているものが13件であり、新規の事案は4件である。

委員長：その他、何かございますか。

岸幼児教育課長：幼児教育課の報告をする。

4月28日に行われた常任福祉文教委員会において幼稚園の園児数の推移について説明をした。園児数の推移にあわせ、川奈幼稚園の休園についても報告をした。議員からは、地域や保護者に対して丁寧に対応して欲しいとの意見を頂いた。

委員長：その他、何かございますか。

富士生涯学習課長：生涯学習課の報告をする。

5月14日にいでゆ大学の開校式を行った。今年度の受講者は44人である。5月21日に楽しく学ぶ子育て講座が開講された。5月23日には小学生ふるさと教室が開講される。小学校7校から34人が参加する。8月に実施される小学生の船は応募受付中であるが、現在、50人定員のところ27人の応募を受けている。次にあいさつ運動については、各学校に個性のある活動をお願いしている状況である。

委員長：今後の日程について確認します

6月の定例会については6月30日（火）午後2時30分から

7月の定例会については7月22日（水）午後2時30分から

委員長：ご苦労さまでした。以上で伊東市教育委員会5月定例会を終了します。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

委員長 上 村 昌 延

委 員 井 上 靖 史

書 記 日 吉 直 樹